

HAKUJITSUKAI ART EXHIBITION

第98回 白日会関西展 絵画・彫刻

豊かな伝統を踏まえながらも、新しい精神を柔軟に取り入れ、今もなお、あくなき研鑽を続ける白日会。大正13年、当時の混迷にあえぐ日本美術界を蘇生させるべく結成され、常に日本洋画壇の中心として、また、もともと伝統ある美術団体のひとつとして、優れた作家を数多く輩出してきました。近鉄アート館で32回目、通算で98回を迎える本展では、全国700点以上の出品作品の中から選ばれた絵画・彫刻約150点を前期・後期で展覧いたします。「白日に輝く太陽のように力強く」との思いを表したその名のごとく、長い歴史の中で、常に清新な風を送り続けてきた白日会のさらなる歩みをぜひご覧ください。

ギャラリートーク ※本展入場券が必要です。

- 6月8日(水) 午前11時～〈講師〉白日会常任委員 寺久保 文宣・広田 稔
- 6月11日(土) 午後2時～〈講師〉白日会関西副支部長 大路 誠
- 6月12日(日) 午後2時～〈講師〉白日会常任委員 池田 良則
- 6月13日(月) 午後2時～〈講師〉白日会関西支部長 児玉 健二

色紙プレゼント

ご来館いただいたお客さまの中から抽選で、白日会所属作家直筆の色紙作品を進呈させていただきます。会場にて抽選申込用紙をご用意いたしております。

出品作家名 ※敬称略・50音順 ※6月11日(土)の閉館後に展示作品の入れ替えがございます。

【通期】6月8日(水)→14日(火)

絵画

青島 紀三雄	大友 義博	小関 修一	道本 勝	松尾 勇氣	三澤 忠	吉成 浩昭
朝日 夏実	大平 嘉和	斎藤 秀夫	中島 健太	松本 貴子	山内 大介	吉間 春樹
有川 利郎	岡田 高弘	佐藤 陽也	中谷 晃	松本 凌介	山田 博司	和田 直樹
有田 巧	小野 月世	下 時治郎秀臣	中山 忠彦	丸山 一夫	山本 大貴	
生島 浩	果 鬮 季乃子	鈴木 真治	南城 由起子	丸山 勉	吉住 裕美	
井口 和夫	亀山 裕昭	関口 雅文	西谷 之男			
池田 宏介	川路 桐耶	曾 劍雄	長谷川 晶子			
池田 良則	北川 直枝	高梨 芳実	濱本 久雄	池川 直	清家 悟	堀内 秀雄
伊勢田 理沙	木原 和敏	立花 博	原 太一	江藤 望	内藤 千尋	前芝 武史
伊藤 晴子	久保 尚子	田中 真季	広田 稔	大林 初子	中村 晋也	峯田 義郎
今井 喬裕	熊谷 有展	田中 裕子	福井 欧夏	勝野 眞言	永山 十美子	山本 眞輔
宇田川 格	熊澤 真紀子	津絵 太陽	藤森 直樹	佐々木 シュウジ	野原 昌代	山本 将之
大路 誠	河野 桂一郎	寺久保 文宣	松井 孝吉	佐藤 順一	ヒロ 忠之	結城 照男

彫刻

【前期】6月8日(水)→11日(土)

絵画

尾崎 浩美	佐々木 和子	中西 令	百田 潤一
折田 透	三箇 大介	中村 彰吾	山本 桂右
梶原 君子	志水 和司	西脇 恵	山本 茂子
木内 宏	鈴木 康子	野田 雅城	吉岡 諒二
光華 みつこ	巽 明美	阪東 佳代	吉田 逸男
児玉 えり子	田中 明	福田 琴音	吉田 恵
坂田 英昭	田中 知子	松田 栄治	吉村 和久
坂元 忠夫	田中 秀敏	三浦 隼高	渡邊 奈保子
阪脇 郁子	谷口 明	目幸 文範	
佐木 義輝	辻 登代子	毛利 由美子	

【後期】6月12日(日)→14日(火)

絵画

阿部 申次	金井 良勝	中西 浩然	丸尾 邦典
阿部 良広	川畑 太	中道 佐江	森 真一
石濱 阿里紗	木村 亮太	西浦 慎吾	宮下 陽子
出田 茂典	久保 君代	西田 味重子	森本 克彦
上野 乃武彌	窪田 紀子	馬場 圓	山神 敦
宇野 孝之	児玉 健二	東本 光司	山下 晃平
大木 基彰	左海 和人	堀 百合子	山本 周
太田 尚宏	瀬戸口 勝幸	増田 哲	吉田 直未
岡崎 昭弘	田中 孝知	松尾 文隆	
角坂 優子	豊浦 由子	松村 敏江	

白日会選抜 第13回 白濤会展 入場無料

◎6月8日(水)→14日(火) ◎タワー館11階美術画廊 午前10時～午後8時 ※最終日は午後4時で閉場。